



こどもどくしょまつり2022開催しました

4～5月の子ども読書週間に合わせて、「こどもどくしょまつり2022」を開催しました。
たくさんのご参加ありがとうございました。



【展示企画：本のレストラン】



【おいしいおはなし会】

図書館見学会を実施しています

保育園の年長クラスを対象に、図書館見学会を実施しています。たくさんのお本にびっくりしていました。



新刊案内

《小説》

- 『彼女が知らない隣人たち』 あさのあつこ(著) KADOKAWA
- 『残酷依存症』 榎木理宇(著) 幻冬舎
- 『ショートケーキ』 坂木司(著) 文藝春秋
- 『油絵は謎をささやく』 翔田寛(著) KADOKAWA
- 『剣持麗子のワンナイト推理』 新川帆立(著) 宝島社
- 『ゴールドサンセット』 白尾悠(著) 小学館
- 『パンとサーカス』 島田雅彦(著) 講談社
- 『泣き虫先生』 ねじめ正一(著) 新日本出版社
- 『ハイドロサルファイ ト・コンク』 花村萬月(著) 集英社
- 『折れない言葉』 五木寛之(著) 毎日新聞出版

《その他》

- 『悩みは欲しがれ』 神保拓也(著) KADOKAWA
- 『ウクライナを知るための65章』 服部倫卓(編著) 明石書店
- 『あなたを狙う消費者トラブル40例』 佐伯理華(著) 弘文堂
- 『50代からの骨粗鬆症対策の献立』 オレンジページ
- 『フランス仕込みのキッシュとタルト』 若山曜子(著) KADOKAWA
- 『簡単なのにウマすぎる！もりもり野菜レシピ』 かつちゃん(著) 毎日が発見
- 『自転車キャンプ大全』 田村浩(著) 技術評論社
- 『永遠の今』 フジコ・ヘミング(著) CCCメディアハウス

6/18は“きのこの子”のおはなし会です。

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

7/16は“もこもこ”のおはなし会です。

おはなし会(会場:中央) 0～2歳くらい(11:00～) 3歳くらいから(14:00～)

休館日 ●中央 ●犀川・勝山 ●全館

※最新の情報はホームページをご確認ください。





図書館員おすすめの本



『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』

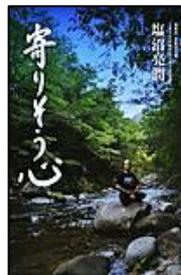
ムヒカ(述) くさば よしみ(編) 中川 学(絵) 汐文社 (2014)



2012年リオで開催された国際会議でのウグアイ大統領ムヒカのスピーチは、当時大きな話題を呼びました。本書はこのスピーチを子ども向けに意識したものです。貧しさとは何か、真の幸福とは何か、私たち個々人の生き方が問われます。 [ii]

『寄りそう心』

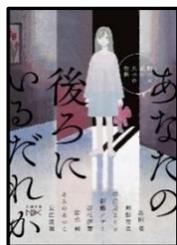
塩沼 亮潤(著) プレスアート (2022)



1300年の歴史で2人目となる大峰千日回峰行を満行された著者は、仙台市慈眼寺住職でもあります。目次は5つの時間で構成されています。ほっとする画像とシンプルな言葉が、あなたの心にそっと寄りそってくれる1冊です。[凜]

『あなたの後ろにいるだれか』

恩田 陸(著)他 新潮社(2021)



8人の作家が書いた、ホラー・アンソロジー。「あれ?それほど怖くない…」と思うものから、ゾッとする話まで。寝苦しくなるこれからの季節、就寝前の読書にいかかでしょうか。[ま]

※アンソロジー:複数の作家が特定のテーマで手掛けた作品をまとめたもの

『一冊でわかる ドイツ史』

関 眞興(著) 河出書房新社(2019)



ドイツという国に親近感を覚える人は多いのではないのでしょうか。今ではEUのリーダーにかぞえられるドイツ連邦共和国ですが、はじめは辺境の地でした。複雑で激動したドイツ史が1冊でやさしく学べます。 [竜胆]

『博物館の少女』 富安 陽子(著)

偕成社(2021)



古物商の娘・イカルは明治16年、文明開化の東京にやってきた。目利きの才を認められ、上野の博物館の蔵で怪異研究の手伝いをするうち、盗まれた収蔵品があることが発覚して…。

児童書ですが、大人も楽しめる長編作品です。 [しっば]

『とにもかくにもごはん』

小野寺 文宜(著) 講談社(2021)



こども食堂を経営する主人公とそこに関わる人たちの人間ドラマ。子ども食堂からいろいろな人がつながっていく。誰かと食事を囲む事はすごく幸せなんだと考えさせられる。 [Dream]

【編集後記】

季節が巡るのは早いもので、もう雨の季節となりました。水は大地を潤す一方で、本にとっては天敵です。濡れたら紙がふやけ、元には中々戻りません。雨降りに図書館をご利用される際は、本の取り扱いにできるだけご注意ください。 [Ma]



図書館ホームページ

休館日 中央:毎週火曜日 犀川・勝山:毎週月曜日 全館:毎月最終木曜日
開館時間 全館 10:00~18:00
中央図書館 ☎33-1040 犀川図書館 ☎42-3330 勝山図書館 ☎32-3455